

ふじみ

市議会 だより

No. 168

平成28年第2回(6月)定例会<会期日程>

5月31日・6月3日

本会議

開会 会期の決定
議案内容説明
議案審議
議案の総括質疑・常任委員会付託

7日

常任委員会

議案の審査

8日・9日
10日・13日

本会議

市政一般質問
議案内容説明及び
議案審議(追加分)

15日

本会議

委員会審査報告及び採決
議員提出議案審議
閉会

表紙写真を募集

議会だよりの表紙写真を募集しています。
下記の要領でご応募をお願いします。

- ◆カラー写真
- ◆被写体のテーマ『私が選んだ富士見市百景』
- ◆写真(2L版)か写真データ
- ◆受付は随時行っています。
- *応募写真、データは返却いたしません。
- *写真のタイトル・撮影日時・場所を明記
- ◇採用の方には、富士見市の特産品を贈呈します。
- ◆送付先 〒354-8511
富士見市大字鶴馬1800番地の1
富士見市議会事務局 あて
TEL 049-251-2711(内165・166)
FAX 049-255-9637
メールアドレス
gikai@city.fujimi.saitama.jp



子どもたちの歓声があがる富士見ガーデンビーチ

市民総合体育館 復旧工事の議案 を全会一致可決

平成28年第2回(6月)定例会が、5月31日から6月15日までの16日間にわたって行われました。

今定例会では、自転車の安全な利用の促進に関する条例の制定をはじめ、市民総合体育館に係る災害復旧工事(メインアリーナ)及び大規模改造工事(サブアリーナ)の契約、鶴瀬小学校大規模改造建築工事の契約など21件が市長から提出され、すべて原案のとおり可決・同意・承認しました。

また、6月8日から13日まで行われた市政一般質問には16人の議員が登壇し、執行部の考えをいただきました。

議会最終日、議員提出議案5件を審議し、「食品ロス削減に向けた取り組みを求める意見書」、「福祉施設職員の待遇を抜本的に改善することを求める意見書」、「TPP協定への調印・批准をしないことを求める意見書」の3件を原案のとおり可決し、2件を否決しました。



平成28年第2回(6月)定例会 審議結果

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
55	富士見市民投票条例の一部を改正する条例の制定について	67	専決処分の承認を求めることについて(富士見市都市計画税条例の一部を改正する条例)
58	富士見市自転車の安全な利用の促進に関する条例の制定について	68	専決処分の承認を求めることについて(富士見市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
59	平成28年度富士見市一般会計補正予算(第1号)	69	平成28年度富士見市一般会計補正予算(第2号)
60	富士見市道路線の認定について	報告1	平成27年度富士見市一般会計継続費繰越計算書について
61	富士見市道路線の廃止について	報告2	平成27年度富士見市一般会計繰越明許費繰越計算書について
62	工事請負契約の締結について	報告3	平成27年度富士見市都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
63	工事請負契約の締結について	報告4	平成27年度富士見市都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
64	工事請負契約の締結について	報告5	平成27年度富士見市水道事業会計予算繰越計算書について
65	富士見市固定資産評価員の選任について	諮問1	人権擁護委員の推薦について
66	専決処分の承認を求めることについて(富士見市税条例等の一部を改正する条例)		

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ		草の根		公明党		日本共産党		ネ	絆											
			田中栄志	斉藤隆浩	吉田和江	関野兼太郎	尾崎老好	今成優太	勝山祥	伊勢田幸正			八子朋弘	津波信子	深瀬優子	加藤清	篠田剛	大谷順子	寺田玲	小川匠	川畑勝弘	加藤久美子	根岸操
56	富士見市税条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	富士見市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議4	食品ロス削減に向けた取り組みを求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5	核兵器禁止条約の交渉開始のために被爆国として役割を果たすことを求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議6	福祉施設職員の待遇を抜本的に改善することを求める意見書の提出について	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7	TPP協定への調印・批准をしないことを求める意見書の提出について	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8	児童扶養手当の拡充を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※表中、会派の「ネ」は富士見市民ネットワーク、「絆」は市民の絆を省略し表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 吉野議員、金子議員は定例会前に辞職されたため掲載していません。

市議会議員の年賀状・暑中見舞状・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

6月8日・9日・10日・13日の4日間にわたり、16人の議員が市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等市政一般について、市長・教育長等の考えをたどりました。ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民生活・環境などで活発な発言

心ふれあう安心のまちづくり
関野 兼太郎(21未来クラブ)

①富士見市の更なるイメージアップ策について

○ P R大使委嘱の効果は。
○ 委嘱式やその後の映画会に初めて富士見市に来た方もいて、市内外をはじめ県外からの来場者にも効果があった。
○ P R大使の所属により活動の範囲が限られるのでは。

○ 市のイベントなどに個人としての参加を期待している。
○ クイズ番組で取り上げられた鶴瀬公民館のどん帳を目玉にするなど、撮影利用の誘引から、これまでの撮影実績を利用する「ロケツアーリズム」という発想の取り組みは。

○ 地域活性化研究会と連携して検討できればと考える。
○ 子どもの教育環境や安全について

○ 学校現場でのICT利用の現状と今後は。
○ 実践的に活用し学びにつなげている。今後は効果や財政負担等総合的に検討しながら計画的に環境を整える。
○ 交通指導員の配置基準は。基準は設けず、関係団体との協議などで配置している。

斉藤 隆浩(21未来クラブ)

①教育環境の向上について

○ 児童生徒が仲間と考えながら課題を解決する力を養う授業手法としての「アクティブラーニング」の推進は。
○ 主体的で協働的な学びの中で深く考える事が重要と考える。本年より3年間、県の指定を受けて研究を進め、教員の資質向上を図る。

○ 健康長寿の推進について
○ 県で推奨している健康長寿埼玉モデルの進展は。

○ 平成29年度は埼玉県コバトン健康マイレージ事業への参加を検討する。
○ 高齢者の居場所としての「ふれあいサロン」の現況は。
○ 健康長寿の推進にもつながるため、今後も支援する。

○ 星野市長の8年間の総括について
○ マニフェスト「富士見市元気計画」の成果は。
○ 全て出来た訳ではないが、私の政治理念である「子どもにツケをまわさない」達成のために、行財政改革、条例策定、子育て世代支援策、老人福祉整備など、新しいまちの創出に取り組んできた。

寺田 玲(日本共産党)

①再生可能エネルギーの推進

○ 県でも推進している太陽熱、地中熱利用の検討状況は。
○ 研修に参加、情報収集に努めている。

○ エネルギーの地産地消施策の条例化を含めた検討を。
○ 県をモデルに研究し地産地消施策の条例化については必要性も含めて検討していく。

○ 子どもの貧困が深刻化している。現在6月以降の支給になつている新入学用品費を事前に支給するよう改善を。
○ 就学援助の認定は6月の税の確定を受けて行うため事前支給は大きな課題がある。

○ 新潟市では、入学準備金の対象を6年生に変更し事前支給をスタートしている。
○ すぐに実施は難しい。検討していく。

○ 南畑・東大久保地域中道の安全対策を
○ スピードを出している車が多く、危ないと声が寄せられている。対策を。
○ 注意喚起看板の設置や、路面標示を検討していく。

川畑 勝弘(日本共産党)

①災害対策について

○ 熊本地震では避難場所・備蓄食料など困難が見られた。市として、震災応急対策や防災訓練などのあり方を見直すべき。市の見解は。

○ 避難場所の不足・震災関連死の問題・避難所運営の問題など様々な課題があり大変重要な課題。市は、「地域防災ガイドライン」避難所運営マニュアルの一層の活用と新たな課題を踏まえて分析研究を進めていく。

○ 地域の交通問題について
○ ヤオコ羽沢店前交差点の信号設置の進捗状況は。
○ この交差点は通過車両と歩行者横断が多いので、信号での交通処理が必要だと考える。警察も必要と認識し、公安委員会に押しボタン方式信号の設置を申請している。

○ 「市役所前交差点をスクランブル交差点に」と多くの市民・町会から要望があった。その後、市の対応はどうか。
○ 安全確保の観点からスクランブル方式と合わせて歩車分離信号が必要。今後、県と協議をしていく。

大谷 順子(日本共産党)

①公衆浴場入浴助成の改善を

○ 高齢者に対する公衆浴場入浴助成制度を、65歳未満の非課税世帯・ひとり親世帯、生保受給世帯・障がい者世帯等にも適用し、スパー銭湯・ふじみ野市のエコパ等も利用対象に加える改善を。
○ 当面は考えていない。

○ さらばーと富士見の土地家屋に都市計画税の課税を
○ さらばーと富士見は市街化調整区域に位置しているため都市計画税が課税されていない。しかし、都市計画税を課税されている市街化区域内の土地家屋所有者との均衡を著しく失する時は、条例で対象を定めて都市計画税を課税できる。条例制定して課税するべきではないか。計算上5000万円の課税額とのこと。税収も増えるが。

○ この土地家屋はいずれ都市計画税を課税すべきとは考える。条例によるのではなく市街化区域編入がふさわしい場所であり、さらばーと富士見だけでなく、同様の整備がなされた区域は、一体的に指定する必要があると考える。

○ 国保税多子世帯への減免制度の創設を
○ 子どもの多い世帯ほど国保税の均等割の負担が重い。子育て支援のため減免を。今後調査研究していく。

小川 匠(日本共産党)

①ホームレス支援について

○ 住宅に住むことを希望する人のために公営住宅や民間住宅への入居支援の強化を。
○ ホームレスの方にはまず無料低額宿泊施設を紹介。その際ほとんどの人が生活保護を申請。その後転居を検討、支援している。

○ ホームレスの人の中にはプライバシーが守られる住居への入居を望む人も多い。県のホームレス支援方針の、今後の生活拠点についての「100人アンケート」では、40人がアパート住まいを希望、無料低額宿泊施設の希望は4人のみだった。県の支援方針は、「公営・民間等の住宅への入居を支援する」となっており、市としても取り組むべき。

○ 住宅のストックがないなど課題があり、現実的に考えて無料低額宿泊施設に入居してもらっている。
○ 国保税多子世帯への減免制度の創設を
○ 子どもの多い世帯ほど国保税の均等割の負担が重い。子育て支援のため減免を。今後調査研究していく。

根岸 操(市民の絆)

①鶴瀬駅前整備について

○ 駅前広場の看板について
○ 出来るだけ新しい情報を入れたかたちで検討する。
○ 駅前タクシープールに、一般車両が入らない対策は。
○ タクシープール入口に、路面標示・看板等を検討する。
○ 駅からバス乗り場に行く横断歩道の安全対策は。

○ 注意喚起の方法について検討する。
○ 第2運動公園整備について
○ グラウンドの土盛りは。
○ 今後も状況を確認し随時補修をする。

○ 得点板の根本的な補修は。
○ 利用上支障が生じているようであれば、マグネット式など新たな対策を講じる。
○ 駐車場の段差の整地は。
○ 入口付近には水たまりができるので砂利を入れる。
○ 駐車位置を示すロープの整備は。
○ 整地後トラロープをひく。
○ 信号機対策について
○ 「鶴瀬」交差点に右折信号機を追加したい。
○ 川越県土整備事務所へ要望する。

加藤 清(公明党)

①デマンド交通導入を踏まえた交通環境の充実について

○ 早急にデマンド交通を導入することについて。
○ 今後も庁内検討委員会・地域公共交通会議で協議していく。また他自治体の状況把握に努め市の実情に即した地域公共交通導入を検討する。
○ 振り込み詐欺から高齢者を守ることについて
○ 振り込み詐欺防止ステッカー導入について。
○ 振り込み詐欺は犯人からの電話がきっかけとなること



活躍が期待される
富士見市P R大使

篠田 剛(公明党)

①火災などの被災者支援について

○ 各課が行う支援制度の内容を一覧があるのか。
○ 現時点ではないが、今後作成したいと考えている。
○ 民間等の支援について。
○ 日本赤十字社は弔慰金、布団等を支給し、社会福祉協議会は災害見舞金を支給している。志木地区衛生組合は、火災が原因で罹災者が持ち込む粗大ごみを、申請により減免する事ができるとしている。
○ 希望者に対し、リサイクル



富士見市でも発生している
振り込み詐欺。ご注意ください

ルプラザ利彩館の再生家具を優先的に無償提供できるか。

○ 現在そのような制度はないが有効な手段と考える。数量的な限りもあるため、今後、志木地区衛生組合との協議の中で研究していく。
○ 被災者が所沢市、川越市、さいたま市校区の環境施設の再生家具を購入することに対し、補助することについて。
○ 購入については、さいたま市は在勤・在学者、所沢市は一般の人も可能だが、そのような補助制度はない。今後の研究課題としていく。



改善が望まれる
消えかけた路面標示

加藤 久美子(富士見市長キトゥー)

人が孤立しない市を目指す
深瀬 優子(公明党)

田中 栄志(21未来クラブ)

勝山 祥(草の根)

今成 優太(草の根)

伊勢田 幸正(草の根)

①CO2の削減と再生可能エネルギーの取り組みは

太陽光発電設置奨励金の評価と今後について。

昨年年度まで601件の実績がある。今年度以降も継続。

他のエネルギーの検討は、実行計画に位置づけているが実施は難しい。

②生活に困窮している方へ一層の自立支援を

生活サポートセンター☆ふじみの利用実績は。

昨年度270名、今年56名。フードドライブの対応は。

委託先の社会福祉協議会が広報し、対応している。

父子家庭の実態把握は。2010年に137世帯、相談10件。

産後のヘルパー派遣の導入と相談体制について。

丁寧な相談を受けているが、必要があれば検討。

③さらなる公共施設予約システムの利便性の向上を

市民の意見を聴取し、システムの再検討、見直しが必要なのか。

今回の導入に向けて検討し、現行のシステムを決定したので難しい。

①食品ロス削減推進に向けて

市民と事業者が一体となった運動の展開については。

富士見市商工会、富士見市商店会連合会で取り交わした「美化推進に関する協定書

で廃棄物の排出抑制に努めることをうたっている。啓発ポスターの掲示や協力店舗のホームページ等の掲載など三者

で協働し積極的に推進する。

生活困窮者支援の活用は。

生活サポートセンター☆ふじみで市社会福祉協議会と

協力し食料の備蓄や配布を実施。今後も広報等に取り組み

②障害者差別解消法施行に伴う本市の取り組みについて

本市の取り組みの現状は。

職員向け対応要領を作成し全職員に周知。市民からの相談窓口を設置。市内事業者

へパンフレットを200部配布。

あいサポート運動を更に大きく広げる取り組みは。

あいサポート企業・団体認定をららばーと富士見の1つのテナントに行う予定。他の

事業所からも研修受講依頼がきている。更に周知を図る。

①所有者不明の土地について

地籍調査の現状は。

未着手だが、「みなし」で全体面積の9.8%が実施済み。

地籍調査の実施を。

所有者や境界が明確になり、災害復旧の迅速化や各種

公共事業の効率化が図れ、有効な手段と考える。一方で予算と体制の確保が必要と認識

②債権管理について

債権管理条例制定に向けた検討状況は。

公債権、私債権等の区分ごとに現在の事務課題を確認

・共有し、具体的な解決策を検討している。

平成27年度取納率見込みは。

前年比1.13%増の94.7%。

③18歳選挙権も踏まえた選挙管理委員会の取り組みについて

新たな取り組みは。

ポスター掲示板へのQRコードのシール貼付、18歳、19歳の新有権者に啓発葉書の

発送、市オリジナルのPRポスターの作成を考えている。

投票所での対応は。施設面と接遇で配慮する。

①高齢者福祉の向上に向けて

地域包括支援センター職員の増員の考えは。

担当圏域の人口に差があり、仕事内容を確認し考える。

来年度開始の介護予防・日常生活支援総合事業の中に

新たな内容を加える考えは。

サービス提供の基準を緩やかにすることはありうる。

事業内容の周知方法は。

広報ふじみ6月号の掲載と7月に65歳以上の方へリー

フレットを送付予定。

②地域防災力強化に向けて

災害用井戸の設置に人口を考慮しているのか。

全ての小学校に設置しているが人口比ではない。

荒川区のように公園に防災井戸を設置してはどうか。

検討していきたい。

③スポーツ都市推進を

オリンピックやワールドカップ開催期間中にパブリック

キューイング開催を。課題を研究する。

スポーツ推進計画に「見ることもスポーツ推進につながる」と盛り込んではどうか。

盛り込めるようにしたい。

①駅の駐輪場について

みずほ駅東口市営駐輪場の定期利用の空き状況は。

満車である。

水谷地区を中心に人口の増加が見込まれる。市営駐輪場を新設すべきでは。

注意深く見て、検討する。

以前、放置自転車対策としてみずほ駅西口にスタン

ドラック式駐輪場を検討していたと思うが、進捗状況は。

今は止まっている。

②富士見市PR大使について

PR大使の中にはグッズを持っている人もいる。ふるさと納税の謝礼品に追加すれば、市のPR、財源確保など

効果は大きいのではないかと。効果的であると思う。様々な許可や商品等の価格など

課題は多いと思うが、検討していきたい。

③不審火対策について

平成27年の火災件数は。27件。不審火は4件。

不審火は放火も含む。放火は犯罪である。荒川区のように、防犯カメラを設置し、

抑止力を高めてはどうか。現在は考えていない。

①公衆電話について

朝霞市の女子中学生監禁事件解決をきっかけに公衆電話の意義が注目されているが、

学校現場での取り組みは。

公衆電話の利用の仕方を記載した、公益財団法人日本

公衆電話会の発行する「こども手帳」を5月末に5・6年生に配布した。また使い方に

ついて、各学校の実情に合わせて、指導計画に位置付ける。

②教科書採択について

埼玉県教育局の発表だと、平成21〜26年度に、県内の教

員延べ233人が検定中の教科書を閲覧し、延べ167人が教科書

会社から金品を受け取っていた。本市の状況はどうか。

該当する教員は本市にはいなかった。

③市長マニフェスト及び一般質問等で触れられていた条例制定について

消費生活保護条例・政治倫理条例等、市長マニフェストで触れられていて、結果、

未制定の条例について新市長にどう引き継ぐ考えか。

新しい市長が判断されると思う。

八子 朋弘(草の根)

①熊本地震から見えた課題について

4月に発生した熊本地震では、過去の震災を受け様々な備えがなされてきたにも拘らず課題が浮き彫りになったが、得られた教訓は何か。

庁舎の耐震化や避難所の問題等、多岐に渡る。

今回の地震では、建物に問題がなくても、天井や照明といった非構造部材に危険性があり、避難所として利用ができない事例があった。当市の学校等避難所は大丈夫か。

8校は問題ないが、他は平成29年度までに対応したい。

車中泊避難についても課題となったが、今後、防災計画等に位置付けていくべきではないか。

対応していきたい。

②みずほ学園について

障がいや発達にまつぎのある未就学児に対する相談や療育を行うセンターとして、当学園の果たす役割は大きい。運営を民間委託する自治体が多いが、当市は今後どのようにしていくのか。

直営で運営していきたい。



未就学児の発達相談や療育を担うみずほ学園

議会を傍聴しませんか(6月定例会の傍聴者数は82人でした)

富士見市議会では、本会議及び委員会が公開となっています。市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。

また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

次回定例会について

次回定例会の開催日は新市長就任のため保留としています。

開催日は決定次第ホームページでお知らせします。

請願・陳情は、8月15日(月)正午までにご提出ください。

《議会事務局》電話 049-251-2711 内線165・166

FAX 049-255-9637

メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp



整備が進む鶴瀬駅東口

● 寄附金の禁止のお知らせ

寄附行為禁止のルール

- ・有権者が政治家に対し寄附を求めることは禁止されています。
- ・政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは時期や理由を問わず法律で禁止されています。

※埼玉県選挙管理委員会作成の寄附禁止リーフレットより引用

▼これらの行為は全て禁止です!!

入学祝い・卒業祝い



運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ



お中元・お歳暮



結婚祝い・香典



町会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ



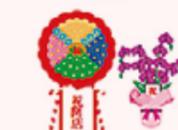
病氣見舞い



お祭りへの寄附や差し入れ



落成式・開店祝いの花輪



葬式の花輪、供花



議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送

録画映像 会議終了後1週間程度で配信

スマートフォン・タブレット・パソコンで閲覧できるようになりました。

議長の公務記録や政務活動費の領収書などの議会の情報もホームページで公開しています。

富士見市議会

検索

とクリック。

議案第56号

富士見市税条例等の一部を改正する条例の制定について

(賛成多数可決)

地方税法の一部改正等に伴い、富士見市税条例等の一部を改正するものです。

〔主な内容〕

・地方税法第34条の4（法人税割の税率）の改正により、法人市民税の法人税割の税率を引き下げるもの。
・軽自動車税の自動車取得税廃止に伴い新設される環境性能割の賦課徴収、減免、申告納付等の特例について規定するもの。

〔平成29年4月1日施行〕

議案第57号

富士見市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

(賛成多数可決)

地方税法の一部改正に伴い、富士見市都市計画税条例の一部を改正するものです。

〔主な内容〕

・地方税法附則第15条固定資産税等の課税標準の特例の改正により、新たに都市計画税の課税標準の特例（わがまち特例）の割合を定めるもの。（認定誘導事業者が取得した公共施設等に係る課税標準の特例措置5分の4）

〔平成28年6月20日施行〕

議案第58号

富士見市自転車利用の促進に関する条例の制定について

(全会一致可決)

自転車の安全な利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、富士見市自転車の安全な利用の促進に関する条例を制定するもの。

〔目的〕

自転車の安全な利用に関し、市民、自転車を利用する者、事業者、関係団体等の責務を明らかにするとともに、自転車の安全な利用の促進に関する施策の基本となる事項を定め、当該施策を総合的かつ計画的に推進することにより、自転車に係る事故の防止を図り、もって市民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与するもの。

〔平成28年10月1日施行〕

議案第59号

平成28年度富士見市一般会計補正予算（第1号）

(全会一致可決)

既定の予算に400万円を追加し、予算の総額を37億3168万9000円とするものです。

〔内容と金額〕

・ふじみ野小学校に難聴・言語障がいのある児童のための通級指導教室を開設するにあたり、防音室等を整備するための補正。
〔400万円〕

議案第62号

工事請負契約の締結について

(市立市民総合体育館災害復旧工事) (全会一致可決)

《請負業者・請負金額》
江田・協同特定建設工事共同企業体
〔7億2608万4000円〕

議案第63号

工事請負契約の締結について

(市立市民総合体育館大規模改造工事) (全会一致可決)

《請負業者・請負金額》
佐伯・大嶋特定建設工事共同企業体
〔5億796万7200円〕

議案第64号

工事請負契約の締結について

(市立鶴瀬小学校大規模改造建築工事(第2期工事)) (全会一致可決)

《請負業者・請負金額》
斎藤工業株式会社埼玉西営業所
〔1億947万8800円〕

議案第69号

平成28年度富士見市一般会計補正予算（第2号）

(全会一致可決)

既定の予算に248万1000円を追加し、予算の総額を37億5649万9000円とするものです。

〔内容と金額〕

・埼玉県議会議員補欠選挙（7月10日投票）を実施するための補正。
〔143万6000円〕

・富士見市議会議員補欠選挙（7月31日投票）を実施するための補正。
〔1066万5000円〕

諮問第1号

人権擁護委員の推薦について

平成28年9月30日で任期満了となる山中美和子氏を再び推薦することに同意したものです。

意見書

食品ロス削減に向けた取り組みを求める意見書

食は世界中の人々にとって大事な限りある資源である。世界では十分な量の食べ物が生産されているが、その3分の1は無駄に捨てられている。削減には、事業者による取り組みとともに、国民の意識啓発も問われてくる。よって富士見市議会は政府に対し、次の事項について早急に取り組みむことを強く要望する。

- 1 食品ロス削減に向けて、削減目標や基本計画を策定するとともに、食品ロス削減推進本部の設置や担当大臣を明確化すること。
- 2 加工食品等の食品ロスを削減するため、需要予測の精度向上により過剰生産の改善を図るとともに、商慣習の見直しに取り組み事業者の拡大を推進すること。
- 3 飲食店での食品ロス削減に向けて、食べきれぬ分量のメニューや量より質を重視したメニューの充実を推進するとともに、「飲食店で残さず食べる運動」など好事例を全国に展開すること。

福祉施設職員の待遇を抜本的に改善することを求める意見書

4 家庭における食品在庫の適切な管理や食材の有効活用など普及啓発を強化すること。また、学校等における食育・環境教育など、食品ロス削減に効果が見られた好事例を全国的に展開すること。

- 5 フードバンクや子ども食堂などの取り組みを全国的に拡大し、未利用食品を必要とする人に届ける仕組みを確立すること。さらに、災害時にフードバンク等の活用を進めるため、被災地とのマッチングなど必要な支援を行うこと。

提出先

内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全、規制改革、防災）、農林水産大臣、経済産業大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、環境大臣

よって富士見市議会は政府に対し、認可保育所や介護施設等の増設とともに、保育士や介護施設職員が安心して働けることができるよう、国の責任で劣悪な給与・労働条件の抜本的な改善を図るよう強く要望する。

また、高齢社会が進む中、特別養護老人ホームなど介護・福祉施設の増設と併せて介護士など介護職員の確保も待たなしの課題である。厚労省も2026年までに100万人の介護職員が必要になると試算しているが、まったく実現の見通しがたっていないのが実情である。保育、介護など福祉施設職員の人材が確保できない根本的な理由は、保育士、介護士など福祉施設職員の給与が全産業平均より月額10万円も低いことにある。これでは、必要な人材を確保することは出来ない。

また、高年齢社会が進む中、特別養護老人ホームなど介護・福祉施設の増設と併せて介護士など介護職員の確保も待たなしの課題である。厚労省も2026年までに100万人の介護職員が必要になると試算しているが、まったく実現の見通しがたっていないのが実情である。保育、介護など福祉施設職員の人材が確保できない根本的な理由は、保育士、介護士など福祉施設職員の給与が全産業平均より月額10万円も低いことにある。これでは、必要な人材を確保することは出来ない。

よって、富士見市議会は政府に対し、次の事項を実現するよう強く要望する。
1 TPP「大筋合意」の詳細と協定本文を速やかに開示し、国会・国民の議論を保障すること。
2 国会決議に違反するTPP「大筋合意」は撤回し、協定への調印・批准は行わないこと。

提出先

内閣総理大臣、外務大臣、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、農林水産大臣、経済産業大臣、内閣官房長官

表彰



このたび、全国・埼玉県の各市議会議長会において、長年にわたって地方自治の発展に寄与・貢献したことにより、関野兼太郎議員、吉野欽三議員が表彰され、記念品と表彰状が伝達されました。
(写真右から)
吉野 欽三議員(当時)
関野 兼太郎議員
《15年勤続》
《15年勤続》



市民の声

文化の中心地

ららぽーとの近くにある文化の杜公園は、中央図書館、市民総合体育館、市民文化会館に囲まれており、地域の文化の中心地といえるでしょう。

僕は、中央図書館ではいろいろな本と出会い、市民総合体育館ではバレーボールなどのスポーツに励みました。市民文化会館では合唱コンクールや観劇を楽しみました。また、文化の杜公園では子どもまつりや市民まつりといった催し物が行われます。普段と違う祭りの雰囲気は、僕たちに特別なわくわくを与えてくれました。

2年前に屋根崩落事故が起きた市民総合体育館は、今年ついに復旧工事に着手します。工事が始まると来年まで全館休館となってしまうそうですが、前のような、いや前以上に立派な姿に生まれ変わって、地域のスポーツ活動を盛り上げて行ってほしいです。

編集後記

7月10日第24回参議院選挙と県議会補欠選挙が行われた。今回の選挙は公職選挙法一部改正(平成28年6月19日施行)後初の選挙となり、新たに加わる18、19歳の新有権者は全国で約240万人。全有権者数の約2%となり若い世代の意思が一層政治に反映された。当市も約2,000人の新有権者が誕生した。今後は若い世代が市政に一層の関心をもてるよう議会として取り組んで参りたい。